

# センサネットワーク技術 とその応用

シーズのPRポイント!

- ▶ 無線センサネットワーク研究と活用事例
- ▶ 「動き回る」センサで作るモバイルセンサネットワーク技術
- ▶ 幅広い産業分野において活用可能

日時：2018年7月27日（金）14:00-16:00

場所：島根大学旧産学連携センター

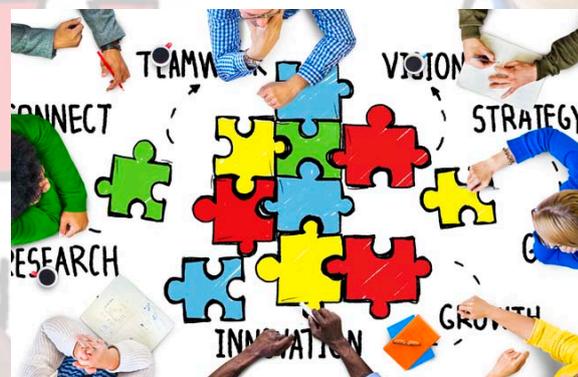
定員：10～30名

申込期限：2018年7月23日（月）16時まで

申込：島根大学地域未来協創本部（裏面を御覧ください）

対象：企業、金融機関、自治体、大学/高専、連携コーディネーター

趣旨：大学と地域産業界が未来の技術や研究分野について自由な雰囲気  
で議論や意見交換をすることにより交流を深めることができ  
る**少人数・双方向性の情報交換会**です。



## プログラム

14:00～ 参加者自己紹介/ 情報提供:島根大学 知能情報デザイン学科 神崎 映光 准教授

15:00～ 意見交換・ディスカッション

16:00 終了（※18時より松江駅周辺にて懇親会開催予定：お一人様4千円前後）

私たちが生活している実世界で起こっているモノ・コトをコンピュータが理解するためには、監視カメラや気象センサといった様々なセンサデバイスから取得できる情報（センサデータ）が必要になります。最近では、デジタル家電やスマートフォンなど、身近にある様々な機器にもセンサデバイスが搭載されるようになり、それらのセンサデータをネットワークを介して容易に交換できるようになりました。今回は、これら様々なセンサデータを効率よく集め、使いこなすための技術について、応用例を交えながらご紹介します。



**情報提供** 島根大学知能情報デザイン学科  
**神崎 映光 准教授**

2004年大阪大学大学院情報科学研究科博士前期課程修了。2005年同大学院情報科学研究科博士後期課程中退後、大学院情報科学研究科マルチメディア工学専攻特任助手、同助教を経て、2014年より島根大学大学院総合理工学研究科准教授、2018年より同学術研究院理工学系准教授となり、現在に至る。博士（情報科学）。



**主催：島根大学・島根県**

申込先・問合せ 島根大学地域未来協創本部（担当：服部 大輔、高須 佳奈）  
Tel:0852-60-2290 Fax:0852-60-2395 crcenter@ipc.shimane-u.ac.jp

